

2023  
5月号  
Vol.103

やわたはま

# 社協だより

[発行] 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

八幡浜市松柏乙1101番地 八幡浜市保健福祉総合センター2階

TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506



この社協だよりの発行には、赤い羽根共同募金の配分金が財源の一部として活用されています。

令和4年度ふれあい・いきいきサロンお世話人研修会

## お世話人さん大集結!!



約3年ぶりのお世話人研修会は、笑顔あふれる、充実したものとなりました。また、グループワークを通して、同じ地区内で活動しているサロンはもちろん、地区やサロンの垣根を越えた交流を図れ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

約3年ぶりのお世話人研修会は、笑顔あふれる、充実したものとなりました。また、グループワークを通して、同じ地区内で活動しているサロンはもちろん、地区やサロンの垣根を越えた交流を図れ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

いつの日か、分散せずとも開催でき、多くの方が参加可能な形が取れる日を楽しみにしています。

ふれあい・いきいきサロン事業では、年に2回お世話人研修会を開催していました。しかし、コロナ禍となり三密の回避などを意識した結果、2年もの間集まることができませんでした。  
令和5年3月2日（木）・3日（金）、感染拡大防止の観点から2日間2会場に分散し、人数制限を設けて久しぶりに開催することができました。

研修会では、各種提出書類の書き方講座、地域包括支援センター保健師による講話及び「はつらつ介護予防体操」の実践、そして市立八幡浜総合病院整形外科の林医師より変形性関節症に関する講話をいただきました。その後、いくつかのグループに分かれて、最近のサロン活動の様子や取り入れて良かつた内容・レクリエーション道具などについて、情報交換を行いました。

研修会では、各種提出書類の書き方講座、地域包括支援センター保健師による講話及び「はつらつ介護予防体操」の実践、そして市立八幡浜総合病院整形外科の林医師より変形性関節症に関する講話をいただきました。その後、いくつかのグループに分かれて、最近のサロン活動の様子や取り入れて良かつた内容・レクリエーション道具などについて、情報交換を行いました。

ふれあい・いきいきサロン事業では、年に2回お世話人研修会を開催していました。しかし、コロナ禍となり三密の回避などを意識した結果、2年もの間集まることができませんでした。  
令和5年3月2日（木）・3日（金）、感染拡大防止の観点から2日間2会場に分散し、人数制限を設けて久しぶりに開催することができました。

## 「令和4年度 虐待防止セミナー」開催

# 虐待を防ぐためのセルフマネジメント

令和5年3月9日（木）18時30分から、Zoomミーティングを活用した完全オンラインによる虐待防止セミナーを開催しました。八幡浜市内の40を超える福祉関係事業所、医療機関、行政機関の皆さんにご参加いただき、170名以上の方にご視聴いただきました。

本セミナーは八幡浜市受託事業の一環で毎年3月に毎年開催していますが、今年度は支援者である私たち自身の心身のバランスを保つことが虐待防止、ひいては権利擁護につながるという視点をテーマに開催しました。講師には、愛媛県虐待対応専門職チーム運営委員である社会福祉士の鈴木正幸氏、香川県で社会保険労務士としてご活躍されている谷川由紀氏を迎え、虐待防止法の学びに加えて、虐待を防ぐためのセルフマネジメントとして、怒りのコントロール技法（アンガーマネジメント）について学びました。谷川氏からは怒ることがダメなのではなく、怒る必要がある時には上手に怒ることが

できるための技法、自分の思考の癖を見つめなおすこと、自分の怒りの温度を測ることなど、様々なアンガーマネジメント技法を学ぶことができました。

### 【参加者の感想】

・これまでの虐待に関する研修会と違って、新たな視点からの学びでした。

・どれも今からでもできる内容であり、さっそく実践していくたいと感じました。



講演する谷川由紀社会保険労務士



既に多くの方に私たちの相談窓口を知つてもらうための周知用チラシや相談カードを手に取つてもらっていますが、今後手元に長く持つていただきため、新たにクリアファイルと付せんを作製しました。クリアファイルは相談啓発のためのチラシデザインを片面すべてにそのまま使用しています。付せんの表紙には本会事務所までの

窓口を設置しています。  
市社協では、八幡浜市から受託して生活困窮者自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業、権利擁護センター事業、心配ごと相談所事業などの各種相談

地図と相談フォーム（QRコード）を掲載しており、中は用途に応じて使用可能な、サイズと色の異なる付せんとなっています。

実用的な物にすることで手元に残りやすく、生活のしづらさを抱える当事者の方々が、「相談したい」と思つた時にすぐに相談ができるきっかけの一つになれば幸いです。クリアファイルと付せんは相談者へお渡しするだけでなく、市の福祉関係事業所の皆さんや地域で活動していただいている市民の方々にもお渡しできるようにしたいと思つています。どうぞご活用ください。



「相談したい」と思つた時に、  
身近ですぐに相談ができるよう



宝厳寺本堂で記念撮影



活発に現状の共有と意見交換



大画面で映画鑑賞

ながら、村の人々や家族が少しずつ変わっていく様子が描かれます。脚本・監督は、自身もろう者である早瀬憲太郎氏。今回、オンラインで舞台挨拶をいただくことができました。製作に関わった人々や登場人物の秘話、タイトルに込めた思い、脚本作りに費やした時間や苦労など、様々な裏話を披露していただきました。

参加者からは、自身の経験をふまえた感想や感動の声をいただきました。

【寄せられた感想】

- ・生まれたこと、生んでくれたことに感謝し、人生を前向きに生きる力に感動しました。
- ・自然と涙があふれました。どんなに障がいをもって生まれてきたとしても、その人らしく生きて輝いてほしいと思いました。
- ・ろうの女性について考える映画だと思っていましたけど、スタッフから生きることについて、家族について考える2時間でした。何気ない場面なのに心が揺さぶられました。

**第二層協議体『いな穂の会』歩いて健康+文化芸術にふれる**

いな穂の会では、養護老人ホーム湯島の里敷地内の畑を活用した野菜作りの他、地域の様々な素敵な場所を巡るウォーキングにも取り組んでいます。令和5年3月26日（日）、宝厳寺で開催されるオペラコンサートと枝垂れ桜を楽しもうと、約30分かけて歩いて伺いました。

行きはあいにくの雨でしたが、徐々に上がり枝垂れ桜の前で写真撮影をすることもできました。素晴らしいピアノと歌声に聴き惚れつつ、春を感じるひと時となりました。

令和5年2月16日（木）、生活支援コーディネーターから声をかけ、第二層協議体などの地域住民、介護サービス事業者、市生活環境課、市包括支援センターの方々と話し合いの機会を持ちました。引き続き、制度・支え合いそれぞれで担う役割などについて、話し合っていきます。

ゴミ出しの課題に向き合い、話し合う人口減少や高齢化の進行、介護人材不足など、地域を取り巻く状況は全国的に変化していますが、生活と切り離すことができない『ゴミ（出す・分別する）』に関してだけでも、様々な課題が挙がっています。

令和5年3月12日（日）、八幡浜市民文化活動センターにて、映画『咲む』の上映会を開催しました。本映画は、2017年に創立70周年を迎えた全日本ろうあ連盟により記念映画として製作され、2020年夏に公開されました。コロナ禍のあたりを大きく受け、中止や延期となることも多くありました。全国各地で共感の輪が広がり、上映を重ねてきました。

物語は、ろうの女性を中心に進みます。就職活動で苦戦した後、ある村で懸命に働く彼女と関わりました。

ながら、村の人々や家族が少しずつ変わっていく様子が描かれます。脚本・監督は、自身もろう者である早瀬憲太郎氏。今回、オンラインで舞台挨拶をいただくことができました。製作に関わった人々や登場人物の秘話、タイトルに込めた思い、脚本作りに費やした時間や苦労など、様々な裏話を披露していただきました。

参加者からは、自身の経験をふまえた感想や感動の声をいただきました。

【寄せられた感想】

- ・生まれたこと、生んでくれたことに感謝し、人生を前向きに生きる力に感動しました。
- ・自然と涙があふれました。どんなに障がいをもって生まれてきたとしても、その人らしく生きて輝いてほしいと思いました。
- ・ろうの女性について考える映画だと思っていましたけど、スタッフから生きることについて、家族について考える2時間でした。何気ない場面なのに心が揺さぶられました。

## 生活支援コーディネーター事業 つながり・支え合い。住み慣れた地域で暮らすために

八幡浜市社会参加促進事業 映画『咲む』上映  
「キラキラしとる！」前向きに生きる姿に感動

## フードバンク事業 大きな冷凍庫を設置しました



設置した冷凍庫

市社協では、八幡浜市より自立相談支援事業を受託し、年間約200件以上の新規相談を受けています。支援内容は、生活の立て直しに向けての相談や同行支援、医療等制度の利用支援、ボランティア活動を通じた意欲の向上、就労支援等を行っていますが、初回相談の時点で「お金がない」「しばらく何も食べていない」といった相談も多く受け付けています。寄付で募った食品を提供し、当事者が安心して生活する大きな糧としてフードバンクは役立っています。

今回、特定非営利活動法人eワーク愛媛の難波江（なばえ）代表からお声かけいただき、冷凍庫を設置することができました。冷

ワーク愛媛の難波江（なばえ）代表からお声かけいただき、冷凍庫を設置することができました。冷

やこども食堂と連携しながら、食料が必要な方への食料提供を行っていますが、食事の主菜となる食料の冷凍保管が課題になってしましました。今回、八幡浜市社協等、県内8ヶ所に冷凍庫が整備され、地域で冷凍食品を活用してもらえるようになりました。

フードバンクとしても、これまで以上に食品関連企業と連携して、未利用の冷凍食品が有効に活用できるよう進めて行きたいと思います。

市社協では、八幡浜市より自立相談支援事業を受託し、年間約200件以上の新規相談を受けています。支援内容は、生活の立て直しに向けての相談や同行支援、医療等制度の利用支援、ボランティア活動を通じた意欲の向上、就労支援等を行っていますが、初回相談の時点で「お金がない」「しばらく何も食べていない」といった相談も多く受け付けています。寄付で募った食品を提供し、当事者が安心して生活する大きな糧としてフードバンクは役立っています。

愛媛県が進めるフードバンク拠点強化事業の一環で、八幡浜市社会にも冷凍庫が設置されました。フードバンク事業では、福祉施設やこども食堂と連携しながら、食料が必要な方への食料提供を行っていますが、食事の主菜となる食料の冷凍保管が課題になってしましました。今回、八幡浜市社協等、県内8ヶ所に冷凍庫が整備され、地域で冷凍食品を活用してもらえるようになりました。

フードバンクとしても、これまで以上に食品関連企業と連携して、未利用の冷凍食品が有効に活用できるよう進めて行きたいと思います。

**特定非営利活動法人eワーク愛媛  
(えひめフードバンク愛顔) 代表  
難波江 任 氏 コメント**

冷庫設置により、これまで保管が難しかった食材も受け付けることができるようになります。また、夏場には熱中症対策として保冷グッズや冷たい飲料の保存にも活用することができると期待しています。

## フードドライブにご協力ください!! 「もったいない」を「ありがとう」に

あなたの家庭に眠っている食品はありませんか？

賞味期限は切っていないけれど、忘れられて保管されたままになっている、または規格外で商品にならないなどの「もったいない食品」を持ち寄り、それらを福祉の団体、地域福祉活動、生活に困っているご家庭などにお届けする活動です。

### 寄付につながる「もったいない食品」



ご家庭・企業 など

フードドライブ  
(社会福祉協議会)

福祉団体・地域・個人

令和5年度

# 心配ごと相談所

を開設します！



市社協では、心配ごと相談所を開設しています。一般相談員（民生委員・児童委員・学識経験者）と専門相談員が受付けます。ご相談は無料です。秘密は守られますので、安心してご相談ください。

◆場所 (八幡浜)八幡浜市保健福祉総合センター2階 (保内)保内町保健福祉センター3階

## 一般 相談(予約不要)

(八幡浜)毎月第1木曜日  
(保内)毎月10日

13:30～15:00



一般相談員  
がお伺いします！

- 生活上の悩みや不安を聞いてほしい
- どこに相談に行けば良いか分からぬ

## 法律

相談(前日までに要予約) (八幡浜)毎月第2木曜日 (保内)4月・7月・10月・1月の第3木曜日 13:30～16:00



弁護士と一般相談員  
がお伺いします！

- 借金の返済が苦しい
- 離婚などの家族のトラブル
- その他、交通事故や相続のことなど

## 相続

相談(要予約)

(八幡浜のみ)毎月第1月曜日

13:30～16:00



司法書士と一般相談員  
がお伺いします！

- 相続手続き、相続登記について
- 遺言の書き方、終活について

## 年金・労働

相談(要予約) (八幡浜のみ)毎月第3木曜日

13:30～16:00



社会保険労務士と一般相談員  
がお伺いします！

- 障害年金や支給金額について
- 職場ハラスメント、休日・時間外労働

## 家計のお悩み

弁護士相談(要予約) (八幡浜のみ)毎月第4木曜日

13:30～16:00



弁護士と家計改善支援員  
がお伺いします！

- 借金が減らない
- 税金や公共料金の滞納がある

※休日・祝日等により日程が変更になる場合があります。詳しくは、事前にお問い合わせください。

問い合わせ先

市社協 地域福祉課 TEL : 0894-23-2940

## 令和5年度 八幡浜市社協 事業計画(一部抜粋)

新型コロナウイルス感染症拡大の波は、私たちの日常生活に影響を及ぼし、地域福祉活動の制限、制約を余儀なくされました。また、コロナ禍での減収や失業等経済的に困窮する世帯は依然として多く、国・県の時限的な給付金等と相談支援をセットに対応しました。そのような状況下であっても、地域福祉活動に取り組まれている団体・個人・関係機関におかれましては、何が必要か、今できることを地域に届けたいとご尽力いただきました。

国レベルで新型コロナウイルス感染症対策も令和5年度から見直しが図られる予定であり、地域福祉の再構築と新たなチャレンジとなります。引き続き、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、地域福祉活動の展開と推進に努めてまいります。

	<p><b>A. 法人経営の基盤整備の推進</b></p> <p>法令を遵守した適正な法人運営を推進していくために、経営基盤の見直しを行い、理事会等の組織体制の整備、会計経理事務等をはじめとする財務管理、経営の透明性を向上する情報公開・広報活動、職員採用計画や堅守・能力開発等の充実による人事管理について、より一層の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 組織運営のための経営体制の整備と基盤強化</li> <li>② 財政基盤の強化</li> <li>③ 情報公開と広報活動</li> <li>④ 職員の資質向上と人材育成</li> <li>⑤ 苦情解決機能の推進</li> </ul>
--	--

	<p><b>B. 地域福祉活動の推進</b></p> <p>「すこやかな心ふれあう思いやりのあるまちづくり」を基本理念に、「地域共生社会」の構築を目指して、地域の様々な生活課題・福祉課題に對して、地域住民や地域の多様な団体、行政、企業等と協働し、誰もが役割と機会と場をもてるよう、住民主体による地域福祉活動を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域福祉活動の推進・強化</li> <li>② ボランティア活動の推進</li> <li>③ 共同募金運動の推進協力</li> <li>④ 子どもと保護者に関する福祉及びひとり親世帯への福祉の推進</li> <li>⑤ 障がい者(児)福祉の推進</li> <li>⑥ 生活支援体制整備事業の推進</li> <li>⑦ 社会福祉関係機関・団体連携強化</li> </ul>
---	--

	<p><b>C. 権利擁護の推進</b></p> <p>認知症や障がい等により判断能力が十分でない市民が権利擁護に関する制度を円滑に利用できるよう支援し、安心して暮らせる地域づくりを目指すと共に、福祉サービスの質の向上と利用者の利益の保護を図ります。また、あらゆる生活課題への対応として相談・支援体制の強化につとめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 八幡浜市権利擁護センター事業</li> <li>② 権利擁護に関する相談・支援</li> <li>◆ 生活支援・相談活動の充実</li> <li>◆ 八幡浜市生活困窮者自立支援制度への取り組み</li> <li>◆ フードバンクの運営・フードパンtriesの実施</li> <li>◆ 抱点整備</li> </ul>
---	--

## D. 在宅福祉サービスの推進

当市において高齢化が急速に進展する中で、高齢単身・夫婦のみ世帯や要介護認定者、認知症高齢者等が今後も増加し続けることが見込まれています。そのため、介護サービスの需要がさらに増加・多様化していくことが想定されます。介護サービスの需要が増加するのに対し、稼働世帯が減少し介護職が不足しています。

本会としては、数年をかけ訪問介護・居宅介護支援の体制を整えました。八幡浜市や各介護保険事業所と様々な協議の中で役割分担を図ります。また、介護初任者研修を本会にて開催する予定です。本会の職員がその研修に携わることで人材育成及び介護人材の確保に努めて行きます。

## ① 社協ヘルパーステーション八幡浜

(介護保険事業所)

## ◆ 訪問介護事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の推進

◆ 障がい福祉サービス事業  
指定居宅介護支援事業所

(地域福祉課)

③ 通所型サービスA事業「健康クラブ」  
(地域福祉課)

## E. 施設サービスの推進

養護老人ホーム（湯島の里・あけぼの荘）は、昭和38年の老人福祉法制定時から地域における「放つておけない」高齢者の最後のセーフティネットとしての機能を果たしてきました。両施設共に八幡浜市の指定管理者制度に基づいて運営しています。入所決定（措置）は八幡浜市が行います。

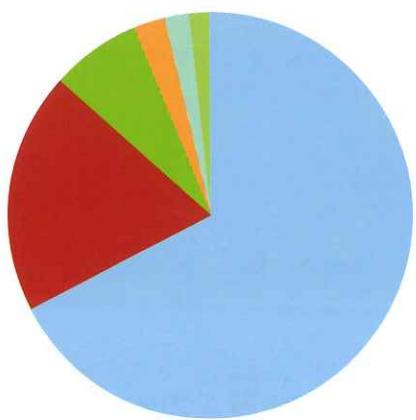
近年は、養護者からの虐待、心身の障がい者、難病を有する方の入所の他、制度や政策の網から漏れてくる方の受入れが必要となっています。そのため、施設運営体制の強化、職員の育成と定着支援、スキルアップに取り組んでいきます。

- ① 施設運営
- ② 入所者と職員の権利擁護の推進
- ③ 地域貢献

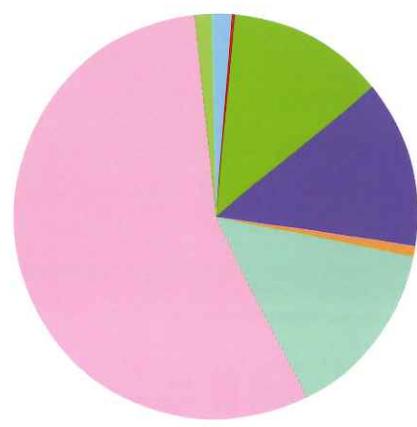


## 令和5年度 八幡浜市社協 当初予算

支 出 412,310,000円



収 入 397,213,000円



# ボランティア養成講座 受講者募集!

初めて学ぶ方大歓迎!!

## 手話奉仕員養成講座

手話を学ぼう 手話で話そう

日 時 令和5年6月14日～令和6年2月28日 全35回  
水曜日19時30分～21時00分

場 所 八幡浜市保健福祉総合センター 2階 シルバーボランティアルーム

参加対象 市内に在住・在勤の方で、手話やボランティア活動に興味のある方

定 員 10名程度

費用など テキスト代 3,300円(税込)

講 師 愛媛県聴覚言語専門指導員 岡野由季枝氏  
八幡浜市役所設置通訳者 藤高 清美氏  
八幡浜市聴覚障害者協会 伊藤 佳子氏



## 点訳ボランティア体験講座

点字のこと楽しく学びませんか？

日 時 令和5年6月4日～令和5年7月2日 全5回  
日曜日13時30分～15時00分

場 所 八幡浜市保健福祉総合センター 2階 シルバーボランティアルーム

参加対象 市内に在住・在勤の方で、点訳やボランティア活動に興味のある方

定 員 10名程度

費用など なし

講 師 点訳サークル竹の子会 日野 文恵氏



【応募期間】  
令和5年5月1日～

【助成金額】  
上限5万円

【助成対象事業】  
住民福祉の向上に寄与し、  
募金者に理解してもらえる  
事業

【助成対象】  
八幡浜市内に活動拠点があ  
り、住民福祉向上のため活動す  
る団体

八幡浜市共同募金委員会

【応募期間】  
令和5年4月7日(金)～  
5月12日(金)

【助成金額】  
実施しようとする活動・事  
業に係る経費の3／4以内事  
とし、1団体30万円限度

【助成対象事業】  
児童、障がい者、高齢者な  
どへの身近な福祉サービス・  
支援活動事業費

【助成対象】  
福祉または福祉に関連する  
保健、医療、教育の分野に  
おいて活動するボランティ  
アグループ・団体、NPO

愛媛県共同募金会

赤い羽根共同募金  
助成金希望団体を募集！

